



# Pylebanker

パイルバンカー

KAZAHANA CHIRUWO's bisaid Label

YAZAWA NICO × NISHIKINO MAKI

外れない程 深く打ち込んで——

**Pylebanker** パイルバンカー  
KAZAHANA CHIRUWO's bisaid Label  
YAZAWA NICO × NISHIKINO MAKI

おにぎり

おにぎり

おにぎり



おにぎり

せーのっ！

えっ？  
何？

真姫ちゃん！  
お誕生日

おめでとう！

HAPPY BIRTH  
MAKI

そこは  
パーティーだった

Pylebanker  
YAZAWA NICO × NISHIKINO MAKI

風華チルヲ

部室の扉を  
開けてみたら





そうそう！  
みんなから  
真姫ちゃんにね

プレゼントが  
あるんだよ！

ええっ？

プレゼント？  
私に？



私からは  
手ずから  
削り出した木刀を  
差し上げます！

イライラした時に  
ちようどいいですよ

どう  
ちようど  
いいのよ！  
一体何する  
つもりよ！



凛は  
真姫ちゃんの好物の  
トマト入りの

トマトラーメン  
にゃー

トマトの  
扱いが  
雑！



私はそのトマトを  
育てたわ！

いいわね  
農業！

本末  
転倒！

私は穂むら特製  
ほのまん  
セットだよ！

それって  
お店から  
持ってきた  
んじゃない？

ウチは  
バスタブに  
札束がたまる  
スピリチュアルな  
ストーンを

うれしいなあ

すごく  
うさん  
くさい！

わ：私は  
新米の米俵を

米俵！

私は練習のときに  
髪をまとめる  
リボンを

ことり：  
なぜだかすごく  
安心するわ！

うれしいなあ

喜ばせようとか  
笑わせようとか  
私のことを考えて

ありがとう  
みんな

こんなに大切に  
してくれてるって  
感じさせてくれる

あれ？

でも——  
ひとつ足りない？







むーっ!

お願いよお!

お願いよお!

にこちゃんが逃げるから追いかけるんでしょ!

ま...!!  
追いかけて来ないでよお!

待ってにこちゃん! どうして逃げるのよ!



にこちゃんのいくじなし!

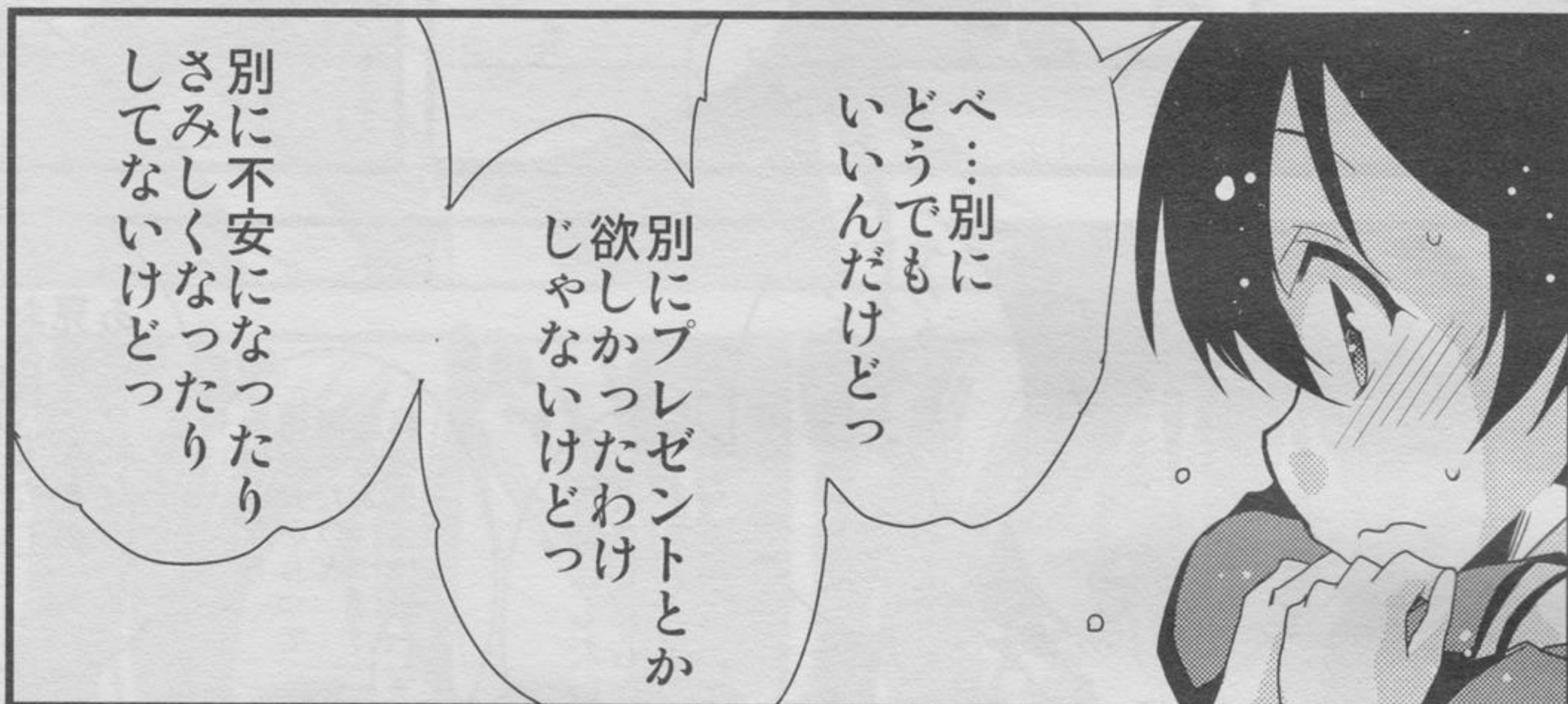
気になるでしょ!



何で逃げたか  
白状するまで  
離して  
あげないん  
だから！

うぐぐ  
ぐるぢい…  
堪忍して  
真姫ちゃん

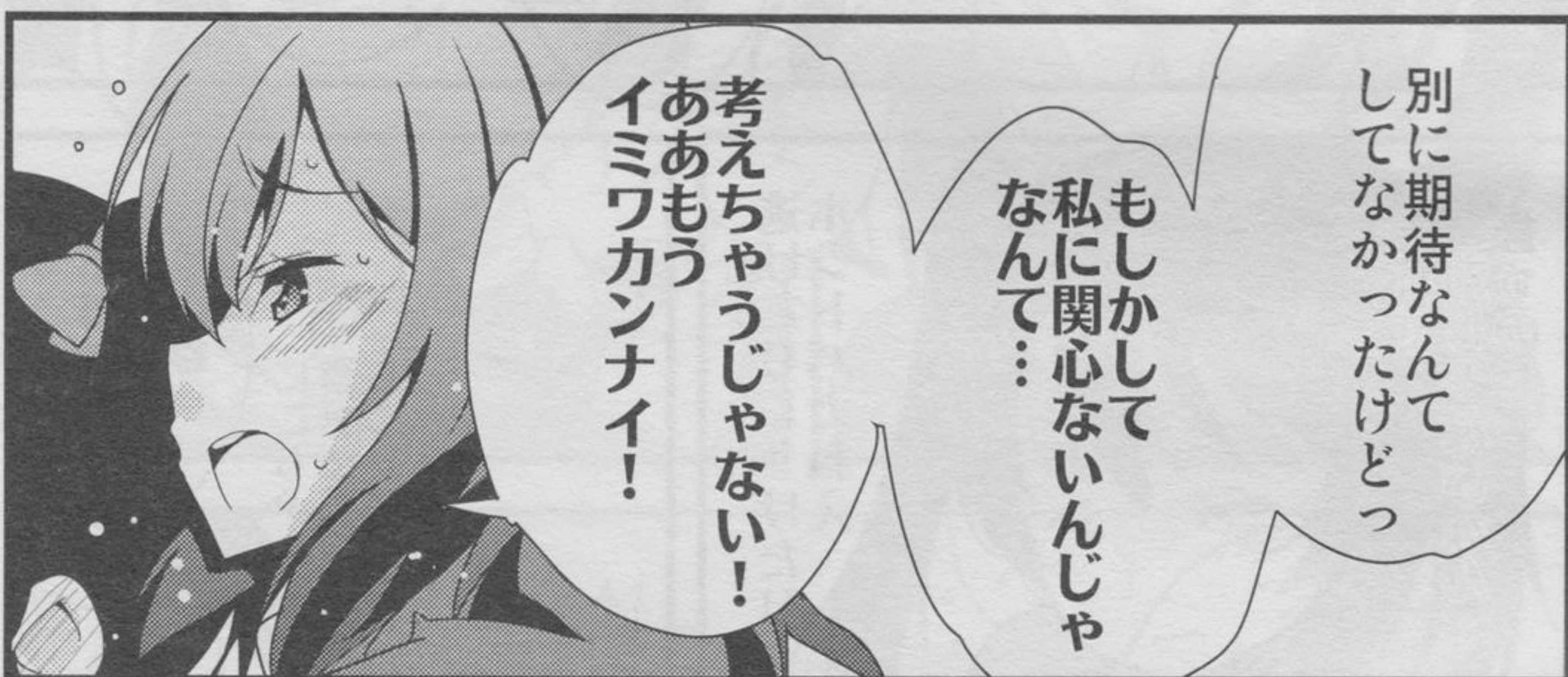
言わなきや  
ずつと  
このままよー！



べ…別に  
どうでも  
いいんだけどっ

別にプレゼントとか  
欲しかったわけ  
じゃないけどっ

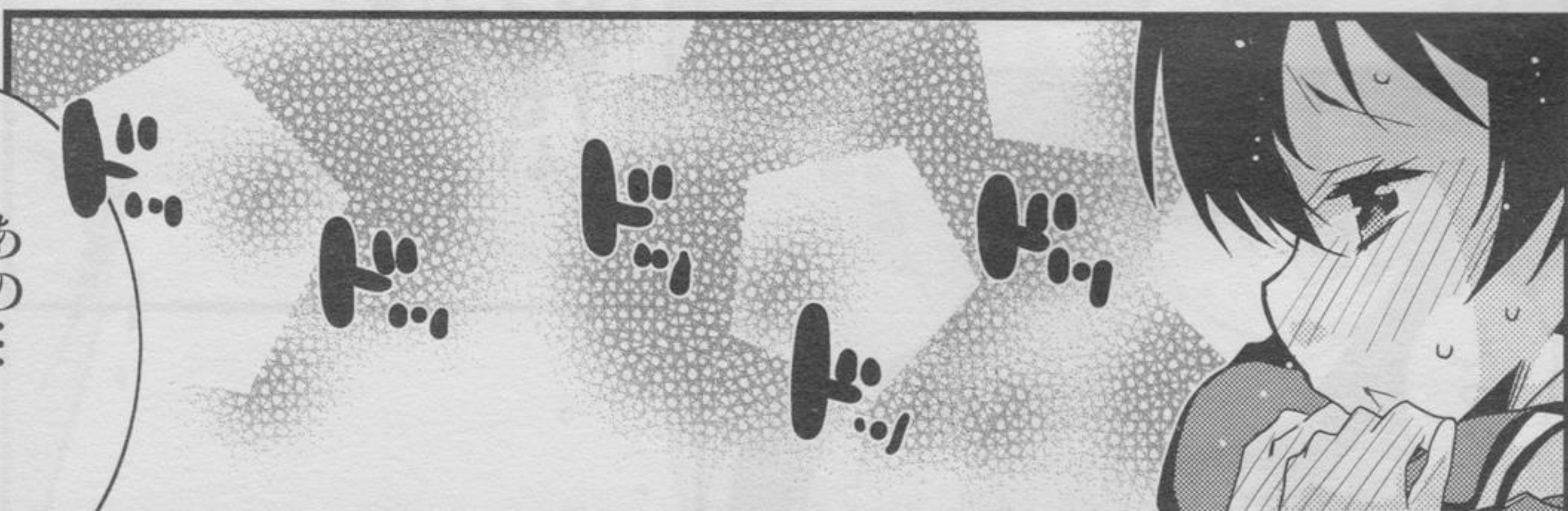
別に不安になったり  
さみしくなったり  
してないけどっ



別に期待なんて  
してなかったけどっ

もしかして  
私に関心ないんじゃ  
なんて…

考えちゃうじゃない！  
ああもう  
イミワカンナイ！



あの…  
実はね…

ド…ド…ド…ド…ド…

はあ？  
プレゼントを  
悩んだ挙句  
決めかねて

思わず  
逃げ出した  
ですって？

いつもは  
止めたって  
我が道に  
行くの

にこちゃん  
もしかして  
バカじゃ  
ないの？

ううう...

だあって！  
だあって！

真姫んち  
お金持ちだし  
見合つたものし  
あげられないし

手料理なら  
得意だからって  
思ったけど  
差し入れっほいし  
料理人には敵わないし

特別にしたいけど  
どうしたらいいか  
わかんなく  
なっちゃって

いつそプレゼントは  
ワ・タ・シとか  
やろうと思っただけど

サムいし...

あっ  
にこちゃん  
サムい自覚は  
あるのね

にこちゃんは  
自分で言ってる  
気づいていないの？

うっ...  
うるさい  
わねー！！

逃げたりしよげたり  
ホントバカねえ

じゃあ  
ちようだい

それで  
特別じゃないなんて  
言うの？

えっ？



ちようだいよ  
にこちやんを



あ...

う...



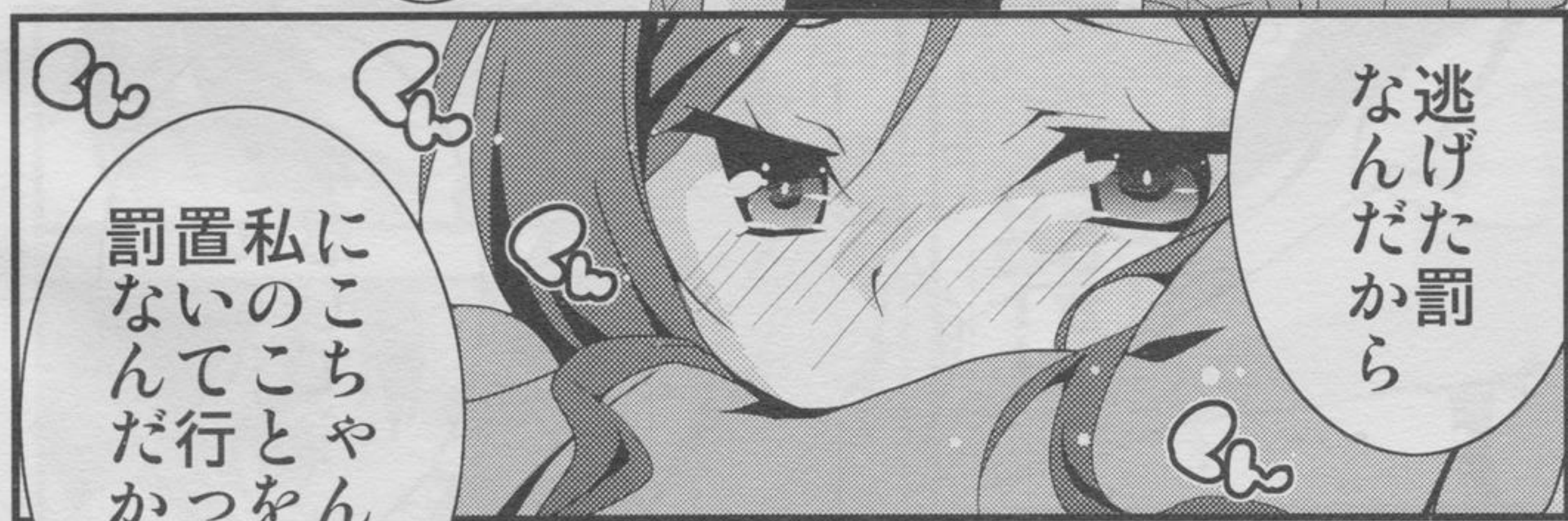
これで...  
堪忍して...



ちよつと  
真姫…



何…  
してるの…



逃げた罰  
だから

にこちやんが  
私のことを  
置いて行つた  
罰なんだから



甘いミルクと  
肌の匂い…

にこちゃんの  
匂い…

あああああっ！  
もうっ！もうっ！  
どうしたら  
許して  
くれるのよお！

それを言うなら  
私もそうね

そうね…  
にこちゃんの  
大好きなものを

プレゼント  
してくれたら  
許してあげる

私の前だから  
らしくないのかしら？

全然らしく  
ないことしてる



鏡？

この鏡が  
にこちゃんの  
好きなもの？



え？

うん…  
にこの大好きな  
ものよ

多分アイドルの  
次くらいに…  
かな？



まったく  
どうしよう

お誕生日  
おめでとう

こんな顔で  
みんなのところに  
帰れるかしら？

おしまい

## 絶対教えてあげない

にこちゃんは、ズルイ。

私は数学の宿題を解いていた手を止め、顔を上げた。視線の先には、部室のお誕生日席で一心不乱にアイドル雑誌を読んでいる我がアイドル部の部長の姿。

今日から夏休みだからって、浮かれ過ぎじゃない？ 先にやることやったほうが絶対楽よ。

なんて言ったら。

他のアイドルのいいところを観察して、今後の練習にフィードバックするのよ！  
って、もつともらしいことを言うにこちゃん。わざわざ練習の2時間前に来てやらなくても、家で読んでくればいいのに。夏休みに入ってから3日間くらいμ'sの練習がなかったから、ウズウズしてるんだわ。

## ばかいぬ

私は、このほうが静かで宿題に集中できるかなって思って、早めに来ただけなんだけど。

でもそんな目論見も、にこちゃんが部室に先乗りしていたせいで、すっかり外れてしまった。

私、初めてにこちゃんに会ったとき、なんてワガママな子なんだろうって思った。

だって、他人の部活に対して「解散しなさい！」なんて、普通言わないじゃない？ 自分が先に始めたから、絶対取られたくないんだって思った。

でも、そういうのとはちよつと違って――。

なんていうのかな。



自分の“家”を守っていたんだって、今は思う。

あの時μ'sは、ファーストライブもやって——全然お客さんは入らなかつたけど——、私たち1年生も入って、ちよつとずつ形になってきた。でもそれって、本当はにこちゃんが作りたかつたアイドル部の形、だつたのよね。

それを先に作られちゃつたら、にこちゃんの居場所は本当になくなつちやう。だから守ってたんだと思う。自分の家を。

私も、“家”を守ってたことがある。

にこちゃんにとつてのアイドルくらい、私はピアノが大好き。小さい頃から、コンクールで賞をとるくらい上手だつたのよ？

自分の指からいろんな音楽が出てくる

のが楽しくて、もう毎日毎日練習してた。一曲弾けるようになる、それがうれしくて同じ曲をずっと弾いてたり。今度は何を弾こうかなつて、ピアノの先生にいい曲を探して、弾きたい曲を探すのも楽しかつたわ。

でも、パパはピアノのことでは絶対褒めてくれなかつた。

勉強のことだけ。

だから、勉強をがんばつたわ。テストでいい点をとれば、パパは褒めてくれたし、ママもうれしそうにしてた。だから絶対に、へんな点数をとるわけにはいかなかつた。

そこが小さい頃の、私の居場所だつたから。

優秀な成績を残して、病院の立派な後継ぎになることが、私の居場所。

だつただけ——。



μ'sに入って、私が学んだこと。

それは、やりたいって思ったことは、自分で一步を踏み出せば始められるってこと。

病院を継ぐことになってるからとか、そんなの考えなくてよくて。

どんなにあり得なくても、似合ってなくても、誰かの許可がなくても、やりたいことは勇気を出してやってみる。

見栄っ張りな私は、ついカッコつけて、あとで後悔することもまだいっぱいあるけど……でも、にこちゃんはそのが自然にできる人なのよね。

にこちゃんの家がどんな家か、私は全然知らないけど——もしにこちゃんが私の家に生まれたとしても、パパと大げんかしてでもアイドルをやるんだわ。

あんなにちっちゃくて、最上級生にな

んて全然見えなくて、何にも惑わされ  
れない、すごいパワーを持つてるのが  
こちゃん。

にこちゃんのそういうところが、ズル  
イ。

でもそういうところが、私——。

「なに？」

「え？」

急ににこちゃんと目があって、私は我  
に返った。

「さっきから私の顔ずっと見て、どうし  
たのよ」

「な、なんでもないわ！」

私は慌てて問題集に向き直った。

一瞬、口に出して伝えようかと思って思

っただけど、やっぱりやめた。

言ったら、きつとにこちゃんは調子に  
乗るから、教えてあげない。

絶対、教えてあげないんだから。

おしまい

Author：ばかいぬ

Twitter：@bakainu

Web：『ほやほやの今をあそぼう』 <http://bakainu.net/>

こっち見てる？  
どうも、風華チルヲです！

今回は真姫ちゃん誕生日日本！  
めでたい！

よーし、たまにはやらかしなしのハートフルにこまきを一筆したためるぞ！  
とまあ息巻いていたわけですが、なんだか別方面にやらかした感！

素直じゃないふたりが、ふたりまとめて素直になったら  
みたいな感じで描きました。  
ほんわかしていただければこれ幸い！  
しかしこれ、中庭でやってるのか、君たちw

さて、今回もゲストにはばかいぬさんをお迎えして  
にこまきSSをいただきました！  
ご一緒にお楽しみくださいネン。

たまにはこういうスタイルの本もイイね！  
気が向いたらまたやります。

お付き合いいただきありがとうございました！

またすぐにお会いいたしましょう！

真姫ちゃん、  
ハッピーおめでとうバースデー！

風華チルヲ 拝



# Pylebanker

YAZAWA NICO × NISHIKINO MAKI

2015年5月2日初版発行

美彩'd / 風華チルヲ

<http://www.mirai.ne.jp/~bisaid/>

印刷: アクシス出版株式会社

<http://www.axis-publication.com/>

※この本は個人の趣味で作られたもので著作権元とは一切関係ありません。  
ネットへのアップロード、オークションへの出品はご遠慮ください。

# Bye-bye Keri!

ハイルバースト

KAZAHANA CHIRUWO's bisaid Label

YAZAWA NICO × NISHIKINO MAKI

